

## 感染防止策チェックリスト

令和 4年 11月 23日

## 1.開催概要

イベントの名称	第 11 回 1-DreaM 岡山 1 型糖尿病患者会		
開催案内等のURL	別紙参照		
出演者名 チーム名等	1 型糖尿病の患者さん、友人、家族、医療従事者 ※この表に書ききれない場合は、別途一覧を掲示すること		
開催日時	令和 5 年 1 月 22 日 ( 14 時 00 分 ~ 15 時 55 分) ※複数日開催の場合は、別途開催日一覧を掲示すること		
イベント主催者	岡山大学腎免疫内分泌代謝内科学 ※団体・法人の場合は団体名・法人名を記入すること		
	代表者	和田 淳	
	住所	〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	
	連絡先	電話番号	メールアドレス
		1dreamokadai@gmail.com	
会場名	旧生化学講堂	所在地	岡山大学鹿田
会場の収容率	大声なしで開催		
	<収容定員あり> <input checked="" type="checkbox"/> 定員の100%以内 定員数 80人 (大声なし)		<収容定員なし> <input type="checkbox"/> 人と人とが触れ合わない間隔
	大声ありで開催		
	<収容定員あり> <input type="checkbox"/> 定員の50%以内 定員数 人 (大声あり)		<収容定員なし> <input type="checkbox"/> 十分な人と人との間隔(最低 1m)
	「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催		
<収容定員あり> <input type="checkbox"/> 大声なしのエリア (収容率100%) 定員数 人 <input type="checkbox"/> 大声ありのエリア (収容率50%) 定員数 人		<収容定員なし> <input type="checkbox"/> ・大声なしのエリア 人と人が触れ合わない程度の感覚 ・大声ありのエリア 十分な人と人との間隔(最低 1m)	
参加人数	80 名		
その他特記事項	グループディスカッション以外の時間帯は演者のみマイク使用し発言予定。グループディスカッションでは発言者もマスクを着用し、大きな声を出さずにも聞こえるように各グループの距離を保つ。		
	「大声なし」を選択した場合、その判断理由や具体的な対策を記載		

(注)参加人数が 5,000 人超かつ収容率 50%超(収容率がない場合や、まん延防止措置、緊急事態措置の適用区域の場合は 5,000 人超)のイベントは、「感染防止安全計画」(様式4)を岡山県に提出すること

【補足】大声の定義は、「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これに対する対策

# 感染防止策チェックリスト

を施さないイベントは「大声あり」に該当する

## 2.基本的な感染防止(1/2)

開催にあたっては、以下の項目を満たしてください

(1) イベント参加者の感染対策	
ア 感染経路に応じた感染対策	
①	飛沫感染対策
	<p>適切なマスク(不織布マスクを推奨。以下同じ。)の正しい着用の周知・徹底</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ※適切なマスクの正しい着用については、厚生労働省ホームページ「マスクの着用について」を参照。なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意すること。</p>
	<p>イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ※大声を伴わない場合は、人と人とが触れ合わない間隔。その際、主催者や出演者等から参加者等に対して大声を出さないことを適切に周知すること。大声を伴う可能性がある場合は、前後左右の座席との身体的距離の確保(座席間は1席(座席がない場合は最低1m)空ける)</p> <p>※大声の定義は、前頁の【補足】を参照</p>
	<p><u>「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催する場合、上記対策に加えて、次の対策を実施すること。</u></p>
	<p><input type="checkbox"/> 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保</p> <p><input type="checkbox"/> 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施</p>
②	エアロゾル感染対策
	<p>機械換気による常時換気又は窓開け換気</p> <p>※必要な換気量(一人当たり換気量 30 m<sup>3</sup>/時を目安)を確保するため、二酸化炭素濃度を概ね 1,000ppm 以下を目安(二酸化炭素濃度測定器の活用が効果的)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ※機械換気が設置されていない場合の窓開け換気は、可能な範囲で2方向の窓開け</p> <p>※機械換気、窓開け換気ともに、相対湿度の目安は 40-70%</p> <p>※屋外開催は除く</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底 【①と同様】</p>

## 感染防止策チェックリスト

- |  |   |
|--|---|
|  | <input checked="" type="checkbox"/> イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)における<br>イベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】 |
|--|---|

# 感染防止策チェックリスト

## 2.基本的な感染防止(2/2)

③	接触感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)の消毒の実施
		<input checked="" type="checkbox"/> イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】
イ その他の感染対策		
④	飲食時の感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> 前頁アの「感染経路に応じた感染対策」と併せて、飲食時の感染対策(食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等)の徹底の周知
⑤	イベント前の感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ
⑥	感染拡大対策	<input checked="" type="checkbox"/> イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起
(2) 出演者やスタッフの感染対策		
⑦	出演者やスタッフの感染対策	<input checked="" type="checkbox"/> 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前頁ア「感染経路に応じた感染対策」に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
		<input checked="" type="checkbox"/> 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

●上記の各項目に加え、各業界が定める業種別ガイドラインを遵守すること  
 (参考)内閣官房 HP 業種別ガイドライン一覧: <https://corona.go.jp/prevention/>

●チェックリストを記入後、イベント主催者のホームページや SNS 等へ公表すること  
 ホームページや SNS 等を作成していない場合は、当日会場の目立つ場所に掲示すること